

人権のひろば

Vol.276

「人権のひろば」に対するご意見、ご感想は秘書広報
課または、人権室までお寄せください。

人権啓発ネットワーク大東が10周年を迎えました

すべての人間は、生まれながらにして自由・平等であり、人間らしく生きる権利を持つています。これ

は、誰も侵すことのできない永久の権利であり、日本国憲法にも明記されています。

しかし、私たちの社会において、このような権利が十分に尊重されているといえるでしょうか。

急速に変化していく現代社会において、インターネット上に蔓延する誹謗中傷をはじめ、さまざまな人権侵害が起きています。

このように多様化する人権課題に対応するためには、私たち一人ひとりの人権意識を高めることが必要不可欠です。

人権啓発ネットワーク大東は市民による市民のための自主的な啓発組織として平成25年4月に設立されました。今年の4月で10周年を迎え、行政と協力しながら歩んできた道のりを振り返りつつ、これからも人権尊重のまちづくりに取り組んでいきます。

活動内容

啓発・広報活動

研修会などの企画・参画

人権尊重の理念を広げるために、

①憲法週間記念のつどいや人権パネル展、人権週間記念のつどい、ヒューマンコンサートなど

人権啓発活動をされている著名人の講演やコンサートなどを通じてさまざまな人権問題に触れてもらうきっかけづくりを行っています。

2 機関紙「ぬくもり」

人権に関するさまざまな記事や人権啓発イベントの紹介、人権推進に取り組む人や団体を紹介する記事などを掲載しています。取材・執筆・編集などは全て会員が行っています。



「人権パネル展」野崎まいり開催期間中の毎年5月1日～4日に野崎観音会館で開催



2



毎年12月4日～10日の「人権週間」に講演＆コンサートを開催。昨年は紛争地などを取材するフォトジャーナリスト安田菜津紀さんの講演と太鼓集団魁の公演

③フェイスブック

人権について考えるきっかけとなる記事や、コロナ禍でもほととひと息つけるような、身の回りの出来事をコラムにして投稿しています。



「気づきからつながるあなたとわたし」、さまざまなジャンルで活躍されている講師をお招きし、人権について学ぶ連続講座です。

④市民じんけん講座

各自治区との共催で人権啓発（DVDの上映と懇談など）、地域住民と人権問題について共に考え、学びます。

日本初のハンセン病国立療養所である「国立療養所長島愛生園」(岡山県)を訪りました



昨年の受賞作品



映画『あした元気にな～れ！
-半分のさつまいもー』

会員募集

「このまちをより良くしたい。そのためには自然と人が集まり、地域の発展につながっていくのではないか。」というあなた！人権が尊重される社会の実現に向けて、一緒に活動しませんか？

お互いの人権を認め合い、誰もが暮らしやすいまちには自然と人が集まり、地域の発展につながっていくのではないか。」

※入会方法など詳しくはホームページをご覧ください。機関紙「ぬくもり」のバックナンバーも掲載しています



☆ヒューマンライター募集☆

市内で人権推進につながる取り組みを行う人や団体の取材をしていただける人を募集しています。



次号では実際に人権啓発ネットワーク大東に参加し、活動している人の声をお聞きします。

申問人権啓発ネットワーク大東事務局（大東市人権室内）☎ 870-0441 FAX 872-2268 □ j_keihatsu@city.daito.jp

マスコットキャラクター「はぴくる」

プロフィール

すべての人が、生まれながらにもっている権利「人権」・自由・平和をイメージした妖精です。四つ葉のクローバーを頭につけ、ハートの羽根やポシェットをつけ、皆幸せに過ごせるようと願いを込めたキャラクターです。



応募総数

124作品の中から選ばれました。
本団体をPRするために様々な場面で登場します！